

災害に備えた備蓄

大規模災害が発生したときは、ライフラインの寸断などにより、数日程度は流通が機能しないことが想定されます。食料や飲料水などは、3日分(可能であれば7日分)を備蓄しましょう。※食料や飲料水については、賞味期限がありますので、ローリングストックをしましょう。また、食料や飲料水以外にも、生活用品などをあらかじめ備蓄しておき、災害発生時に持ち出せるようにしておきましょう。



京都府でもサンガスタジアム等で物資を備蓄し、定期的に入れ替えを行っています!



非常用持ち出し品 チェックリスト

- ☐ 飲料水
- ☐ 非常食※
- ☐ ヘルメット、マスク、軍手
- ☐ 救急用品(消毒液、常備薬、包帯など)
- ☐ 身分証明書
- ☐ 健康保険証
- ☐ 貴重品(現金、小銭、印鑑、預金通帳など)
- ☐ 懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー
- ☐ 衣類、下着、タオル、毛布、雨具
- ☐ 洗面用具、ウェットティッシュ、携帯トイレ、生理用品
- ☐ 非常時の連絡先メモ

※アレルギーや離乳食など個人や家庭の事情に合わせた準備を行いましょう



防災情報発信ツール

京都府マルチハザード 情報提供システム

住所を入力すれば、その場所の洪水時の想定浸水深や土砂災害警戒区域などをピンポイントかつ複合的に知ることができます。家から避難所までの道順を事前に確認しておけば、災害時の迅速な行動にもつながります。

システム
画面は
こちら



きょうと危機管理WEB

気象や河川、土砂災害警戒情報、避難情報、交通・ライフライン情報など、府の危機管理に関する情報をひとまとめにしています。



詳細
ページは
こちら



各種登録はこちら!

京都府防災情報X
(旧Twitter)
@kyotokikikanri



京都府防災・ 防犯情報メール

anzen@mail.bousai.
pref.kyoto.lg.jp

に空メールを送ると登録できます。

メール
登録は
こちら



京都府LINE
公式アカウント
@kyoto-prefecture



地震による火災を防ぐ!

耐震補強や感震ブレーカーが効果的です!

詳しくは
こちら



「感震ブレーカー」は、地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

感震ブレーカーを設置

簡易タイプ



分電盤タイプ
(後付け型)



消防団員募集!

わがまちを
共に守ろう!

消防団は、地域の安心・安全を守る心強い存在。あなたも消防団に加入して、わがまちの安心・安全を支える一員になりませんか?

京都府
消防団HP



問い合わせ
窓口一覧

